

令和8年版

消防年報 やまが

山鹿市消防本部

はじめに

この年報は、山鹿市消防本部における消防業務の統計資料を収録し、将来の参考に資するとともに、現況を紹介することを目的として編集したものです。

また、予算関係については会計年度、火災・救急等については暦年、その他現況については当該表に年月日を記載しております。

消防関係者の皆様はもとより、広くご活用して頂ければ幸いです。

令和8年9月吉日

山鹿市消防本部



目次

- 1 概況
- 2 総務
- 3 予防
- 4 火災統計
- 5 救急統計
- 6 救助統計
- 7 警防・通信
- 8 消防団
- 9 組合消防の沿革

概 況

- (1) 一目統計
- (2) 市勢の概況
- (3) 山鹿市消防の組織図
- (4) 事務分掌
- (5) 消防署所の配置
- (6) 消防庁舎
- (7) 常備消防の経過概要
- (8) 消防力の推移
- (9) 歴代消防長

(1)一目統計 (R8.4.1現在)

自然環境	面 積	人 口	世 帯 数
人口世帯	299.69K㎡	47,378人	22,074世帯

消防予算	消 防 予 算	消 防 署 所	職 員 数	団 員 数
構成・人事	1,206百万円	1本部1署 2分署	定数 90人 実数 84人	定数 1,650人 実数 1,500人

機械・施設	ポンプ車等	特 殊 車 両	救 急 車	水 利
	ポンプ車2台 タンク車3台	はしご車1台 救助工作車1台 資機材搬送車1台	救急車5台	消火栓653基 防火水槽737基 その他の水利136

出場件数	火 災	救 急	救 助	警 戒
(R7年中)	25件	2,983件 搬送人員 2,792人	28件 救助人員 16人	71件

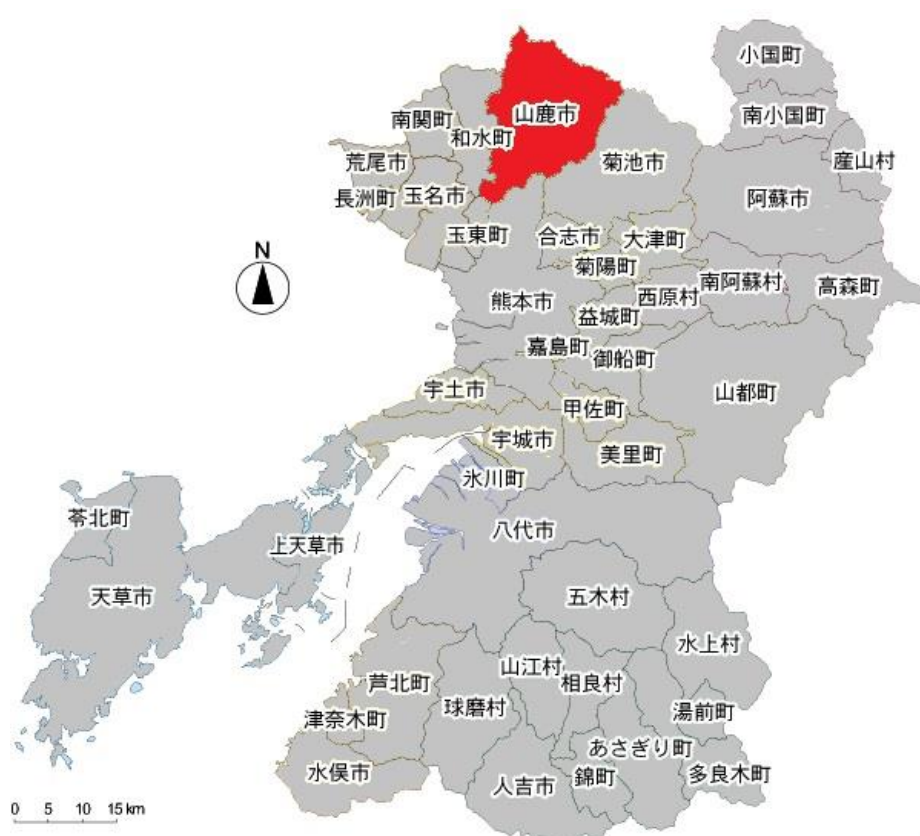
予防	防火対象物	危険物施設
	17条 1,900件 8条 453件	貯蔵所 89件 取扱所 60件

(2)市勢の概況

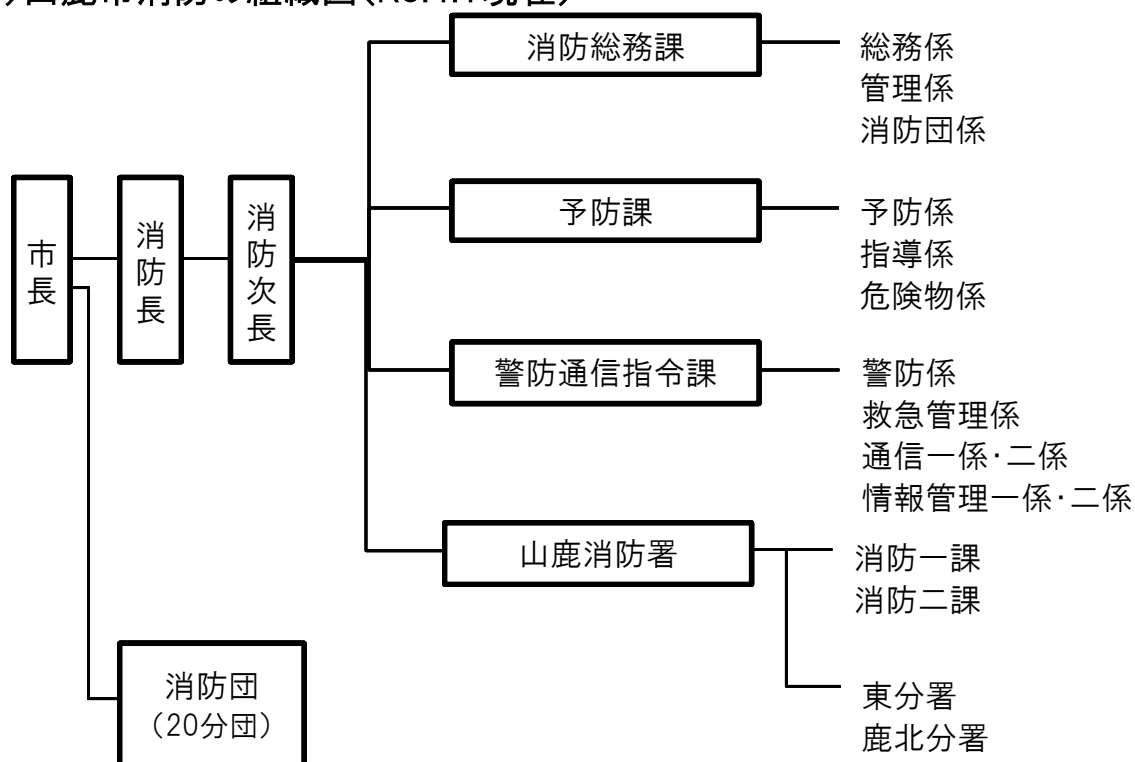
本市は、平成17年1月15日に山鹿市、鹿北町、菊鹿町、鹿本町及び鹿央町の1市4町が合併し、新たな「山鹿市」として誕生しました。菊池川流域に広がる豊かな田園地帯を持つ本市は、熊本県の北部に位置し、北は福岡県・大分県、東は菊池市、南は熊本市や玉東町、西は和水町にそれぞれ境を接しています。

本市の北部は緑豊かな山林に覆われ、ここに源をなす岩野川、上内田川などの河川が菊池川に注ぎ、中央部を東から西へ貫流しています。南部は菊池川流域を中心とした田園地帯が広がり、その中心部に市街地、幹線道路網が放射線状に発達しています。

本市を縦断する国道3号と東西に延びる国道325号、443号などの結節点となる山鹿市街地は、地域交通のアクセス拠点となっています。気候は温暖であり、肥沃な土地に恵まれた豊かな自然と、歴史・伝統に育まれた文化の薫り高い地域です。



(3)山鹿市消防の組織図(R8.4.1現在)



(4)事務分掌(R8.4.1現在)

《本部》

◎消防総務課

●総務係

- (1) 消防本部の組織に関すること。
- (2) 消防職員(以下「職員」という。)の任用、服務に関すること。
- (3) 職員の採用及び昇任に関すること。
- (4) 職員の教養及び研修に関すること。
- (5) 職員の安全衛生及び公務災害に関すること。
- (6) 栄典及び表彰に関すること。
- (7) 消防職員委員会に関すること。
- (8) 消防長会に関すること。

●管理係

- (1) 消防に関する総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 物品及び貸与品の管理に関すること。

- (3) 予算及び経理に関する事。
- (4) 例規に関する事。

●消防団係

- (1) 消防団業務の企画及び調整に関する事。
- (2) 消防団の予算及び経理に関する事。
- (3) 消防団の施設及び装備に関する事。
- (4) 消防団員(以下「団員」という。)の教育及び訓練の計画に関する事。
- (5) 団員の任用、服務その他身分に関する事。
- (6) 団員の表彰に関する事。
- (7) 団員の公務災害に関する事。

◎予防課

●予防係

- (1) 予防業務の企画及び調整に関する事。
- (2) 火災予防運動に関する事。
- (3) 火薬類の規制に関する事。
- (4) 防火思想の普及啓発に関する事。
- (5) 幼少年女性防火クラブの指導育成に関する事。

●指導係

- (1) 予防査察に関する事。
- (2) 建築確認の同意に関する事。
- (3) 防火対象物の指導に関する事。
- (4) 防火対象物の違反処理に関する事。
- (5) 防火対象物の統計事務に関する事。
- (6) 防火管理講習に関する事。

●危険物係

- (1) 危険物の規制に関する事。
- (2) 少量危険物及び指定可燃物に関する事。
- (3) 危険物施設の査察に関する事。
- (4) 危険物施設の違反処理に関する事。
- (5) 危険物安全協会の指導育成に関する事。
- (6) 液化石油ガス設備工事届等及び貯蔵取扱いに係る意見書に関する事。
- (7) 危険物等の統計事務に関する事。

◎警防通信指令課

●警防係

- (1) 警防業務の企画及び調整に関すること。
- (2) 警防計画及び防災活動に関すること。
- (3) 救助業務に関すること。
- (4) 消防地理及び水利に関すること。
- (5) 消防相互応援協定に関すること。
- (6) 火災証明(火災に係るものに限る。)に関すること。
- (7) 緊急消防援助隊に関すること。
- (8) 職員の訓練の計画に関すること。
- (9) 消防車両及び機械器具の管理に関すること。
- (10) 開発行為に係る消防上の指導に関すること。
- (11) 火災及び救助の統計事務に関すること。

●救急管理係

- (1) 救急業務の企画及び調整に関すること。
- (2) 救急隊の運用計画及び調整に関すること。
- (3) 救急隊の安全対策に関すること。
- (4) 救急技術の調査及び研究に関すること。
- (5) 医療関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) メディカルコントロールに関すること。
- (7) 救急の統計事務に関すること。

●通信一係・二係

- (1) 消防通信の運用に関すること。
- (2) 消防通信施設の管理に関すること。
- (3) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
- (4) 職員の非常招集に関すること。

●情報管理一係・二係

- (1) 火災、救急その他災害現場の指令管制及び支援情報の伝達等に関すること。
- (2) 気象情報、災害情報等及び救急医療情報の収集及び連絡に関すること。
- (3) 火災警報に関すること。
- (4) 他の係の分掌事務に属する統計以外の統計に関すること。

《消防署》

◎消防一課・二課（共通）

●消防一係

- (1) 消防署に勤務する消防職員(以下「職員」という。)の服務その他身分に関する事。
- (2) 職員の教養及び研修に関する事。
- (3) 職員の安全衛生及び公務災害に関する事。
- (4) 消防署の警防業務の企画及び調整に関する事。
- (5) 消防署の警防計画及び防災活動に関する事。
- (6) 災害現場における指揮、活動及び調査に関する事。

●消防二係

- (1) 消防本部消防総務課の所管に属しない消防団に関する事。
- (2) 消防本部警防通信指令課の所管に属しない消防地理及び水利に関する事。
- (3) 管轄区域内における自主防災組織等の指導育成に関する事。
- (4) 管轄区域内における防火対象物の指導に関する事。

●救急指導係

- (1) 応急手当等の普及啓発活動に関する事。
- (2) 救急救命士及び救急隊員の指導に関する事。

●救急係

- (1) 消防署の救急業務に関する事。
- (2) 救急資器材の管理に関する事。

●救助係

- (1) 消防署の救助業務に関する事。
- (2) 救助資機材の管理に関する事。

●機械管理係

消防署の消防車両及び機械器具の管理に関する事。

●予防係

- (1) 消防本部予防課に属しない立入検査、違反処理に関する事。
- (2) 消防広報その他の予防事務に関する事。

《分署》

●消防一係・二係（共通）

- (1) 分署の警防業務の企画及び調整に関する事。
- (2) 分署の警防計画及び防災活動に関する事。
- (3) 受持ち区域内の災害現場における指揮、活動及び調査に関する事。

- (4) 消防本部消防総務課の所管に属しない消防団に関する事。
- (5) 消防本部警防通信指令課の所管に属しない消防地理及び水利に関する事。
- (6) 受持ち区域内における自主防災組織等の指導育成に関する事。
- (7) 受持ち区域内における防火対象物の指導に関する事。

●救急一係・二係(共通)

- (1) 受持ち区域内における応急手当等の普及啓発活動に関する事。
- (2) 分署の救急業務に関する事。
- (3) 分署の救急資器材の管理に関する事。
- (4) 分署の消防車両及び機械器具の管理に関する事。

(5)消防署所の配置(R8.4.1現在)



(6)消防庁舎(R8.4.1現在)

名称	所在地	構造	竣工年月日	面積(㎡)		
				敷地	建面積	延面積
消防本部	山鹿市南島1270-1	RC造3階建	H19.9	17,810.98	1,112.23	2,735.71
山鹿消防署						
主訓練塔		RC造5階建			29.70	148.50
副訓練塔		鉄骨造3階地下1階建			46.33	167.63
東分署	山鹿市鹿本町津袋1254-4	鉄骨造1階建	R5.9	1,603.00	690.60	458.40
鹿北分署	山鹿市鹿北町四丁1612-2	鉄骨造2階建	R3.9	913.99	357.19	482.11

(7)常備消防の経過概要

平成27年4月1日	山鹿市消防本部を元山鹿植木広域行政事務組合消防本部に置き発足、業務開始(ポンプ車等5台、特殊車両3台、救急車5台、職員81人(組合消防から77人、山鹿市から2人、新規採用2人))
平成28年2月1日	消防救急デジタル無線及び指令システム(更新)運用開始
平成28年3月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ-B型)1台購入(山鹿消防署)
平成28年12月	支援車(Ⅳ型)1台購入(山鹿消防署)
平成29年3月	災害対応特殊ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台購入(山鹿消防署)
平成29年12月	広報車1台更新(山鹿消防署)
平成30年3月	高規格救急車1台更新(東分署)
平成31年3月	資機材搬送車1台更新(山鹿消防署)
平成31年3月	高規格救急車1台更新(山鹿消防署)
令和元年12月	屈折はしご付き消防ポンプ自動車(山鹿消防署)
令和2年3月	高規格救急車1台更新(鹿北分署)
令和3年7月	鹿北分署建設
令和5年9月	東分署建設
令和7年2月	高規格救急車1台更新(山鹿消防署)
令和7年7月	災害対応特殊ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台購入(鹿北分署)
令和8年4月	条例定数(90名)



(8)消防力の推移

(基準日4月1日)

年度	人口 (人)	消防職員(人)			消防職員(人)		
		定数	市民1万人あたりの職員数	定数職員1人あたりの市民数	実数	市民1万人当たり	実数職員1人あたりの市民数
H30	52,617	85	16.15	619	79	15.01	666
H31	51,955	85	16.36	611	78	15.01	666
R2	51,599	85	16.47	607	79	15.31	653
R3	50,529	85	16.82	594	80	15.83	632
R4	49,809	85	17.07	586	80	16.06	623
R5	49,100	85	17.31	578	81	16.50	606
R6	48,366	85	17.57	569	80	16.54	605
R7	48,002	85	17.71	565	83	17.29	578
R8	47,378	90	19.00	526	84	17.73	564

(9)歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	内野 輝雄	平成27年4月1日	平成28年3月31日
二代	徳永 治彦	平成28年4月1日	平成30年3月31日
三代	中山 恒弘	平成30年4月1日	令和2年3月31日
四代	中原 茂昭	令和2年4月1日	令和4年3月31日
五代	有尾 壽朗	令和4年4月1日	令和7年3月31日
六代	黒田 武徳	令和7年4月1日	在任中

総 務

- (1) 消防予算
- (2) 各種協定等の状況
- (3) 職員の配置
- (4) 職員の勤続年数
- (5) 職員の年齢
- (6) 給料
- (7) 職員の特殊勤務手当
- (8) 職員の免許・資格等取得状況

(1)消防予算

ア 年度別歳出予算(当初)(単位:百万円)

区分 \ 年度	R4		R5		R6		R7		R8	
市一般会計予算	30,500	100%	32,218	100%	34,100	100%	31,428	100%	35,670	100%
消防予算総額	1,372	4.5%	1,434	4.5%	1,126	3.3%	1,150	3.7%	1,206	3.4%

イ 消防予算内訳(当初)(単位:百万円)

年度		R4		R5		R6		R7		R8	
区分											
常備消防費		654	58.1%	688	59.8%	712	59.0%	755	62.6%	796	66.0%
非常備消防費		239	21.2%	232	20.2%	214	17.7%	209	17.3%	220	18.2%
消防施設費	常備消防	263	23.4%	4	0.3%	121	10.0%	109	9.0%	57	4.7%
	非常備消防	11	1.0%	49	4.3%	31	2.6%	31	2.6%	34	2.8%
	デジタル無線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	防災行政無線	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	67	5.6%
	消防庁舎	147	13.1%	413	35.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害対策費		58	5.2%	48	4.2%	48	4.0%	46	3.8%	32	2.7%
計		1,372	122%	1,434	125%	1,126	93%	1,150	95%	1,206	100%

ウ 年度別消防予算に対する負担比較(当初)(4月1日現在)

区分 \ 年度	消防予算(百万円)	人口	世帯数	住民1人当額(円)	1世帯当額(円)
R4	1,372	49,809	21,891	27,545	62,674
R5	1,432	49,100	21,948	29,165	65,245
R6	1,126	48,366	21,935	23,281	51,333
R7	1,150	48,002	22,002	23,957	52,268
R8	1,206	47,378	22,074	25,455	54,634

(2)各種協定等の状況

協定等名称	協定先の市町村等	業務の種類	締結年月日
熊本県地域救急医療情報センターの管理運営に関する協定	熊本県	情報センターの管理及び運営	昭和54年12月1日
ガス事故防止対策に関する協定書	山鹿警察署、九州電力(株)、山鹿ガス(株)、熊本県LPガス保安協会鹿本支部	ガス事故	昭和56年4月3日
福岡熊本近隣常備消防相互応援協定に関する覚書	有明広域行政事務組合消防本部、みやま市消防本部、八女地区消防組合	火災・その他の災害	昭和62年3月25日
福岡熊本近隣常備消防相互応援協定	有明広域行政事務組合消防本部、みやま市消防本部、八女地区消防組合	火災・その他の災害	昭和62年4月1日
山鹿市と三加和町にまたがる国民旅館寿楽園の消防事務取扱いに関する覚書	有明広域行政事務組合消防本部	予防事務、火災・その他の災害	平成1年6月1日
熊本県防災消防ヘリコプター応援協定	熊本県	災害	平成13年3月28日
熊本県防災情報ネットワークシステム防災端末装置の管理運営に関する協定	熊本県	防災端末装置	平成29年2月10日
消防無線の異免許人の使用に係る協定	医療法人 至誠会 保利病院	消防無線	平成27年11月10日
メディカルコントロール体制構築に関する覚書	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	救急	平成29年4月1日
熊本県消防相互応援協定	熊本県下全市町村、消防組合並びに事務組合及び広域連合	火災・その他の災害	平成27年4月1日
九州自動車道等における消防相互応援協定	熊本県内の九州自動車道沿線市町村並びに消防組合並びに事務組合及び広域連合	火災・その他の災害	平成27年4月1日
九州自動車道等における消防相互応援協定に基づく覚書	熊本県内の九州自動車道沿線市町村並びに消防組合並びに事務組合及び広域連合	火災・その他の災害	平成27年4月1日
感染症患者等の移送に関する協定書	熊本県	救急	平成30年4月1日
山鹿市・日田玖珠広域消防組合常備消防相互応援協定書	日田玖珠広域消防組合	火災・救急・救助・資機材等	令和8年4月1日

(3)職員の配置(R8.4.1現在)

		計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士
合計		82	1	24	19	14	12	12
消 防 長		1	1					
消 防 次 長		1		1				
消 防 本 部	計	26		10	5	7	1	3
	消 防 総 務 課	11		3	1	2		3
	予 防 課	5		2	2	1		
	警防通信指令課	12		5	2	4	1	
山 鹿 消 防 署	計	54		13	14	7	11	9
	本 署	33		9	9	3	7	5
	東 分 署	11		2	3	2	2	2
	鹿 北 分 署	10		2	2	2	2	2

※吏員のみ計上

※定数90人 実員84人(吏員82人、山鹿市派遣職員2人は消防総務課へ配置)

※消防総務課の消防司令補1名は熊本県防災消防航空隊へ派遣

※消防総務課の消防士3名は熊本県消防学校入校

(4) 職員の勤続年数(R8.4.1現在)

		計	うち 女性	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	士
合計(人)		82	2	1	24	19	14	12	12
平均年数		18.9	17.5	35.0	31.0	22.2	17.4	6.3	2.2
0		4	1					1	3
1		5						2	3
2		2							2
3		1						1	
4		2							2
5		1							1
6		3						2	1
7		0							
8		2						2	
9		0							
10		2						2	
11		2						2	
12		0							
13		2						2	
14		1						1	
15		1						1	
16		2						2	
17		5	1			1	4		
18		3	1			1	2		
19		1				1			
20		4				4			
21		3				3			
22		3				3			
23		4			4				
24		4			1	3			
25		2				2			
26		2			1		1		
27		3			2		1		
28		2			2				
29		0							
30		0							
31		0							
32		3			3				
33		0							
34		0							
35		6		1	5				
36		4			3	1			
37		2			2				
38		0							
39		0							
40		1			1				
41		0							

※消防吏員のみ計上(82名)

(5) 職員の年齢(R8.4.1現在)

		計	うち 女性	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	士
合計(人)		82	3	1	24	19	14	12	12
平均年齢		40.1	31.3	57.0	52.3	43.5	38.4	30.3	21.1
18		2	1						2
19		2							2
20		2							2
21		2							2
22		0							
23		1							1
24		2							2
25		0							
26		1							1
27		1						1	
28		1						1	
29		3						3	
30		2						2	
31		2						2	
32		0							
33		4					1	3	
34		0							
35		2	1				2		
36		4					4		
37		2					2		
38		1					1		
39		2				2			
40		3				2	1		
41		2	1			1	1		
42		3				3			
43		2				2			
44		3				3			
45		7			3	3	1		
46		1				1			
47		2			2				
48		1				1			
49		2			2				
50		2			2				
51		2			2				
52		1					1		
53		2			2				
54		2			1	1			
55		3			3				
56		2			2				
57		4		1	3				
58		1			1				
59		1			1				
60		0							

(6)給料(R8.4.1現在)

	初任級
	高卒程度
額	200,300円

(7)職員の特殊勤務手当(R8.4.1現在)

	手当の額及び算出の基礎	手当を受ける者の範囲
消防活動に従事する職員の特殊勤務手当	1回につき350円(機関員にあつては、400円)	火災現場に出動した消防職員
	従事した1日につき100円	査察業務に従事した消防職員
	従事した1日につき350円	正規の勤務時間として午後10時から午前5時までの間に通信指令業務に従事した消防職員
	1回につき250円(救命士及び機関員にあつては300円、特定行為を行った者にあつては600円)	救急現場に出動した消防職員
	1回につき350円(機関員にあつては、400円)	救助現場に出動した消防職員
	1回につき350円(機関員にあつては、400円)	水難救助現場に出動した消防職員
	1回につき350円	水難救助現場において潜水作業に従事した消防職員
	1回につき2,600円	毒性を有する物質の処理に従事した消防職員
	従事した1日につき2,160円	緊急消防援助隊に出動した消防職員

(8)職員の免許・資格等取得状況(R8.4.1現在)

区分		計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士
		82	1	24	19	14	12	12
自動車関係	大型自動車運転免許	67	1	24	19	12	10	1
	普通自動車運転免許	81	1	24	19	13	12	12
救急・救助関係	救急資格者(救急課程)	69	1	23	17	12	9	7
	救急救命士	33		10	7	8	6	2
	潜水士	70	1	24	19	12	10	4
	小型船舶操縦士	25	1	10	10	4		
	玉掛技能者	40		17	15	6	2	
	小型移動式クレーン運転技能者	34		10	16	6	2	
	酸素欠乏硫化水素危険作業主任者	27		12	9	5	1	
予防関係	危険物取扱者(乙種)	60	1	21	19	12	4	3
	消防設備士	14	1	9	4			
	予防技術資格者(防火査察)	24	1	8	10	5		
	予防技術資格者(消防用設備等)	11	1	5	4	1		
	予防技術資格者(危険物)	6		3	2	1		
その他	第2級陸上特殊無線技士	33	1	24	6	2		
	第3級陸上特殊無線技士	46			13	12	12	9
	固定式クレーン	6		2	3	1		

予 防

- (1) 防火対象物の概況
- (2) 用途別中高層建物状況
- (3) 消防法令等に基づく届出件数
- (4) 月別消防同意（消防法第 7 条）件数
- (5) 消防同意（消防法第 7 条）件数
- (6) 建築基準法第 9 3 条第 4 項に基づく
一般住宅等の通知
- (7) 防火対象物定期点検報告制度関係の
実施状況
- (8) 甲種防火管理新規講習の実施状況
- (9) 危険物施設数
- (1 0) 危険物規制事務取扱状況
- (1 1) 製造所等に対する立入検査状況
- (1 2) 山鹿市幼少年女性防火クラブ概要

(1)防火対象物の概況(R8.4.1現在)

項別	防火対象物の別	17条 対象 物数	8条 対象 物数	検査 要す る対 象物	有資格 者点検 必要対 象物	防災 防火 対象 物	予防 査実 施
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	6	5	5	4	6	2
	ロ 公会堂、集会場	15	13	15	4	15	2
2	イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等						
	ロ 遊技場、ダンスホール	6	5	5	4	6	1
	ハ 性風俗店舗等						
	ニ カラオケボックス等	1	1	1		1	
3	イ 待合、料理店等						
	ロ 飲食店	72	43	19	1	95	6
4	百貨店、マーケット、店舗、展示場	91	58	41	26	122	14
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所等	192	22	191	9	192	12
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	276	9	138	19	1	10
6	イ 病院、診療所、助産所	48	16	33	12	49	2
	ロ 自力避難困難者入所福祉施設等	31	24	31	8	31	8
	ハ 老人福祉施設、児童養護施設等	100	48	62	9	118	13
	ニ 幼稚園、特別支援学校	7	3	7	2	7	2
7	学校等	88	19	81	46		5
8	図書館、博物館、美術館等	6	4	4	1		
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	1		1		1	
	ロ イ以外の公衆浴場	17	4	4			2
10	停車場、船舶等の発着場	1		1			
11	神社、寺院、教会等	15	6	11	2		
12	イ 工場、作業場	239	14	185	85		15
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ						
13	イ 自動車車庫、駐車場	26		8	3		
	ロ 飛行機の格納庫						
14	倉庫	185		98	22		6
15	前各項に該当しない事業所	308	58	245	70		16
16	イ 特定防火対象物を有する複合用途	126	85	103	32	139	16
	ロ イ以外の複合用途	42	15	39	5		2
16の2	地下街						
16の3	地階地下道						
17	重要文化財	1	1	1	1		
18	アーケード						
計		1,900	453	1,329	365	783	134

(2)用途別中高層建物状況(R8.4.1現在)

用途 階数	1		2				3		4	5				6				7	8	9		10	11	12		13		14	15	16		17	計
	イ	ロ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ		イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ	イ	ロ			イ	ロ			イ	ロ	イ	ロ			イ	ロ		
3	1						2	3	2	20	6		1		21					3	5				1	15	20	8		108			
4									2	11	4		1		3								1				3	4	1		30		
5									2	4	1															2	3			12			
6									2	1		1														1				5			
7以上									1	3	1																	1	1		7		
計	1	0	0	0	0	0	0	2	3	9	39	12	1	2	0	24	0	0	0	0	3	6	0	0	0	1	21	28	10	0	162		

(3)消防法令等に基づく届出件数(各年度中)

届出種別	R3	R4	R5	R6	R7
消防計画届出書	94	123	112	106	95
防火管理者選任解任届出書	74	101	99	49	72
圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱届出書	15	19	25	17	15
工事整備対象設備等着工届	31	33	48	41	38
消防用設備等設置届出書	100	142	133	126	116
消防用設備等点検結果報告書	503	444	492	568	522
防火対象物使用開始届出書	40	55	41	41	36
防火対象物定期点検報告書	45	50	54	56	54
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届出書	10	29	9	12	4
炉・ボイラー・乾燥設備等設置届出書	10	14	40	29	11
発電・変電・蓄電池設備届出書	18	17	19	17	34
禁止行為の解除承認申請書	2	5	5	7	7
自衛消防訓練通知書	312	300	339	328	347
火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為の届出書	245	254	263	231	260
煙火打上げ・仕掛け届出書	10	16	17	11	11
催物開催届出書	0	1	1	0	0
水道、断水・減水届出書	1	0	0	0	0
道路工事届出書	208	220	179	201	184

(4)月別消防同意(消防法第7条)件数(R7年度中)

月別 工事別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新築			1	3	1	5	2	1	1	4	3	2	23
増築		1	2	2	1				1	1	1	1	10
改築													0
移転													0
修繕・模様替													0
用途変更								1					1
建築設備													0
その他													0
計	0	1	3	5	2	5	2	2	2	5	4	3	34

(5)消防同意(消防法第7条)件数(各年度中)

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	30	38	37	38	37	34

(6)建築基準法第93条第4項に基づく一般住宅等の通知(各年度中)

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	72	111	91	88	76	80

(7)防火対象物定期点検報告制度関係の実施状況(R8.4.1現在)

防火対象物の区分	該当対象物数(法8条の2の2)			特例認定済 (法8条の2の3)
	1号物件	2号物件	報告済み	
劇場、映画館、演芸場、観覧場	4		4	
公会堂、集会場	12		10	
キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
遊技場、ダンスホール	4		1	2
性風俗店舗等				
カラオケボックス等				
待合、料理店等				
飲食店				
百貨店、マーケット、店舗、展示場	18		16	
旅館、ホテル、宿泊所等	3	2	4	
病院、診療所、助産所	4		2	1
自力歩行困難者入所福祉施設等				
老人福祉施設、児童養護施設等	1		1	
幼稚園、特別支援学校				
蒸気浴場、熱気浴場等				
複合用途	11	1	8	
地下街				
計	57	3	46	3

(8)甲種防火管理新規講習の実施状況

区分	年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実施回数(回)		1	1	1	1	1	2
資格取得者数(人)		16	29	43	35	40	31

(9)危険物施設数(R8.4.1現在)

製造所等 区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
R5.4.1値	150		84	11	19		32		22		66	45			21
R6.4.1値	150		84	11	19		32		22		66	45			21
R7.4.1値	152		89	13	19		31		26		63	43			20
今年度値	149		89	13	19	0	30	0	27	0	60	42	0	0	18
5倍以下	67		57	2	6		22		27		10	2			8
5倍を超え10倍以下	32		22	11	6		5				10	3			7
10倍を超え50倍以下	26		10		7		3				16	13			3
50倍を超え100倍以下	9										9	9			
100倍を超え150倍以下	6										6	6			
150倍を超え200倍以下	3										3	3			
200倍を超え1000倍以下	6										6	6			

(10)危険物規制事務取扱状況(R7年度中)

製造所等 区分	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	合計
設置許可							1						1
変更許可									3				3
完成検査									3				3
仮使用承認									3				3
設備変更届出									12			2	14
記載事項変更届													0
危険物保安監督者選任解任届		1	1		1				7			1	11
予防規程制定変更認可申請書									7				7
危険物製造所等廃止届					1							2	3
合計	0	1	1	0	2	0	1	0	35	0	0	5	45

(11)製造所等に対する立入検査状況(R7年度中)

区分	製造所等	合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
施設数		152		89	13	19		31		26		63	43			20
検査施設数		42		25	8	2		8		7		17	14			3
延回数		42		25	8	2		8		7		17	14			3

(12)山鹿市幼少年女性防火クラブ概要(R8.4.1現在)

	クラブ数	クラブ員数
幼年	22	992
少年	1	21
女性	3	237

火災統計

- (1) 火災発生状況概要
- (2) 市町別火災件数の推移
- (3) 主な火災
- (4) 原因別分類

(1)火災発生状況概要(R7年中)

区分			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	計		4	2	3	4	0	2	3	1	0	3	3	0	25
	火災種別	建物	2		1			1	2			1	1		8
		林野	1												1
		車両						1	1			1	1		4
		その他	1	2	2	4				1		1	1		12
焼損面積	建物床面積(㎡)							10	664			12	9		695
	建物表面積(㎡)				1				10						11
	林野(a)		1												1
損害額(千円)	計		125	0	236	650	0	1,336	61,517	0	0	476	155	0	64,495
	火災種別	建物(合計)	125	0	236	0	0	206	60,267	0	0	258	25	0	61,117
		建築物	53		139			179	51,144			212	25		51,752
		収容物	72		97			27	9,123			46			9,365
		林野						1							1
		車両						1,129	1,250			130	80		2,589
		その他				650						88	50		788
焼損棟数	計		2	0	1	0	0	1	3	0	0	2	1	0	10
	全焼								1			1	1		3
	半焼														0
	部分焼				1			1	2			1			5
	ぼや		2												2
り災	世帯				1			1	2						4
	人員				3			3	4						10
死傷者	死者			1											1
	傷者							2	2						4

合計は小数点以下四捨五入

(2)地域別火災件数の推移(各年中)

損害額:千円

年別 市町別			R3	R4	R5	R6	R7
山鹿市	山鹿	件数	13	10	13	11	12
		損害額	11,856	80,005	15,047	3,690	1,571
	鹿北	件数	1	7	3	1	3
		損害額	136	5,143	4,554	0	1,508
	菊鹿	件数	9	8	7	2	6
		損害額	25,436	12,420	13	0	1,780
	鹿本	件数	1	5	2	3	1
		損害額	23,137	2,776	4,052	1,284	59,418
	鹿央	件数	6	2	2	3	3
		損害額	1,600	187	0	2,663	218

(3)主な火災(R7年中)

		1	2
発生日		7月22日	10月10日
曜日		火曜日	金曜日
発生時刻		0時15分	21時00分
火災種別		建物	建物
火元建物	構造	その他の建築物	木造建築物
	用途	店舗	事務所
出火原因		放火	電気機器
焼損程度	全焼	1	1
	半焼		
	部分焼	1	1
	ぼや		
焼損床面積(㎡)		663	12
損害額(千円)		59,418	258

(4)原因別分類(R7年中)

原因 種別		たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機関	配線器具	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯火	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	計
建物	専用住宅・共同住宅・併用住宅							1					1							1						1		3		7
	畜舎・納屋・倉庫																													0
	飲食店・店舗・工場・学校・その他												1																	1
林野																												1		1
車両												1				1									1			1		4
その他													1					2		6					3					##
合計		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	1	0	2	0	7	0	0	0	0	4	1	0	5	0	25

救 急 統 計

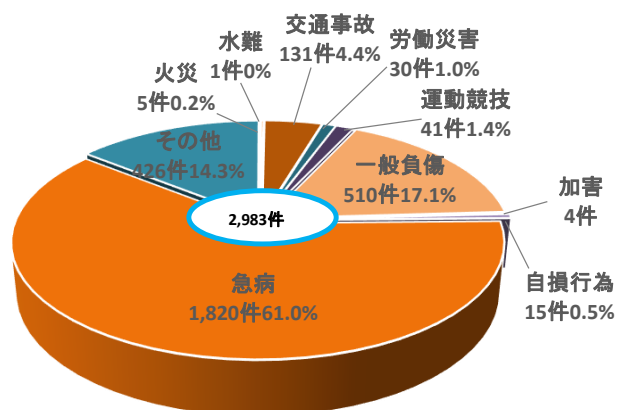
- (1) 出場状況
- (2) 事故種別出場件数
- (3) 傷病程度別搬送状況
- (4) 事故種別・年齢区分別・搬送人員調べ
- (5) 署所別救急出場件数調べ
- (6) 収容所要時間状況
- (7) 時間別救急出場件数
- (8) 医療機関別搬送状況
- (9) 応急手当普及啓発状況
- (10) 救急出場件数・搬送人員の推移

(1) 出場状況

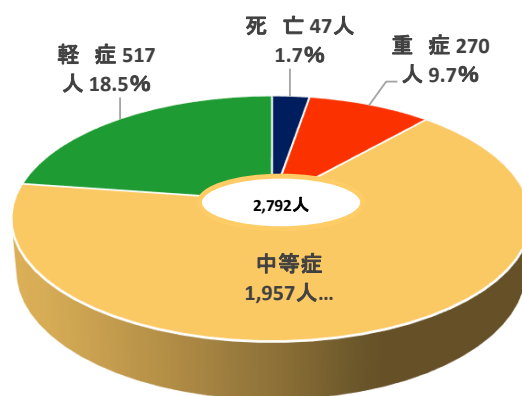
(令和7年中)

	出場件数	不搬送	搬送人員					合 計
			死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	
火 災	5	2	1		3			4
自 然 災 害								0
水 難	1	1						0
交 通 事 故	131	10	1	11	65	48		125
労 働 災 害	30			2	17	11		30
運 動 競 技	41				17	24		41
一 般 負 傷	510	23	4	26	350	107		487
加 害	4	1			2	1		3
自 損 行 為	15	3	4		6	3		13
急 病	1,820	152	36	121	1,193	319		1,669
そ の 他	426	6	1	110	304	4	1	420
合 計	2,983	198	47	270	1,957	517	1	2,792

(2) 事故種別出場件数



(3) 傷病程度別搬送状況



(4)事故種別・年齢区分別搬送人員

(令和7年中)

	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他
新生児	0											
乳幼児	68							17			49	2
少 年	99				13	1	32	14		1	37	1
成 人	576	1			60	22	8	47	1	9	367	61
高齢者	2,049	3			52	7	1	409	2	3	1,216	356
合 計	2,792	4	0	0	125	30	41	487	3	13	1,669	420

(5)署所別救急出場件数

(令和7年中)

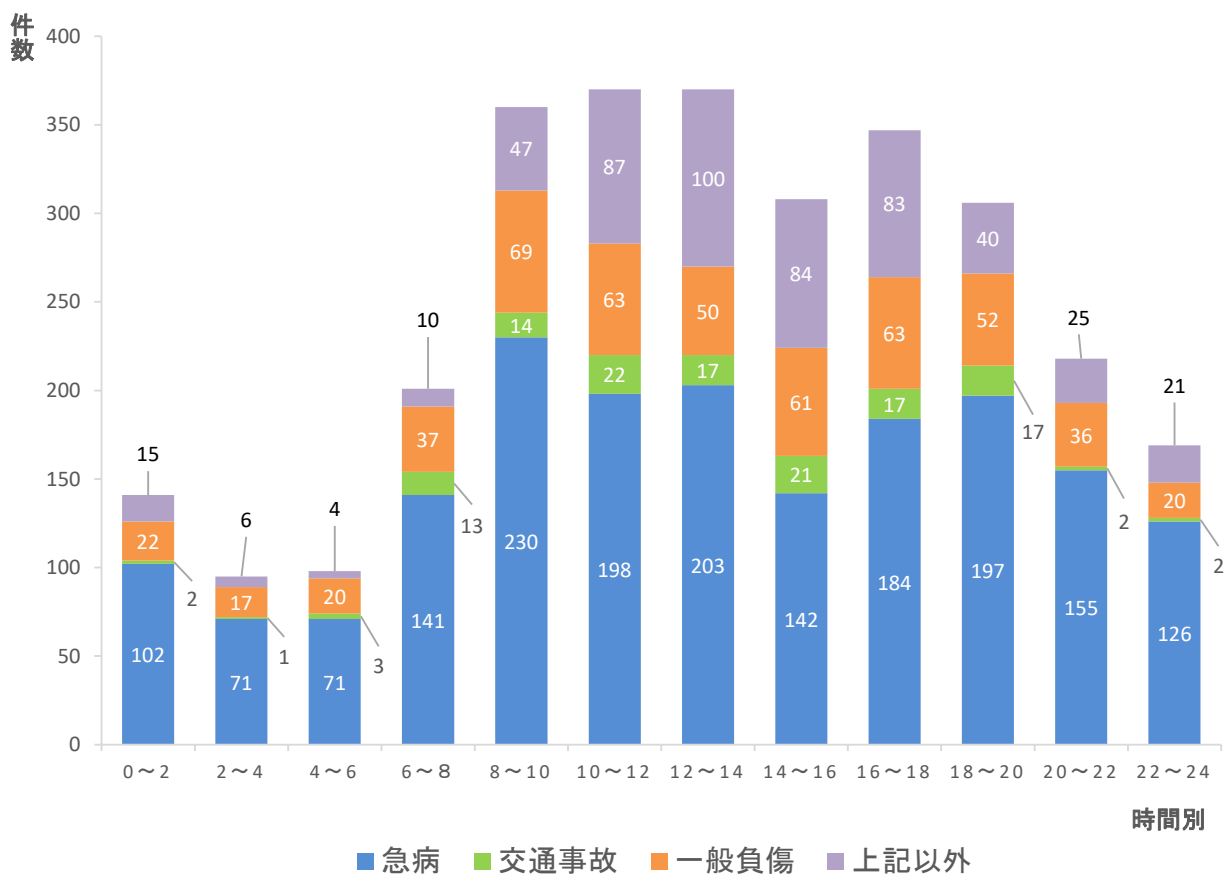
		山鹿消防署	東分署	鹿北分署	合計
火災		2	3		5
自然災害					0
水難		1			1
交通事故		95	21	15	131
労働災害		18	9	3	30
運動競技		31	7	3	41
一般負傷		323	133	54	510
加害		3		1	4
自損行為		10	4	1	15
急病		1,172	456	192	1,820
その他	転院搬送	372	39	10	421
	医師搬送				0
	資機材等				0
	その他	4	1		5
出場件数		2,031	673	279	2,983

(6) 収容所要時間状況

(令和7年中)

	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	
		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外
急病			1		144	1	1,144	98	373	248	7	5	1669	352
交通事故					15		86	4	24	14			125	18
一般負傷					32		368	18	84	48	3	2	487	68
上記以外			10		67	1	329	223	105	99			511	323
合計	0	0	11	0	258	2	1,927	343	586	409	10	7	2,792	761

(7) 時間別救急出場件数



(8)医療機関別搬送状況

(令和7年中)

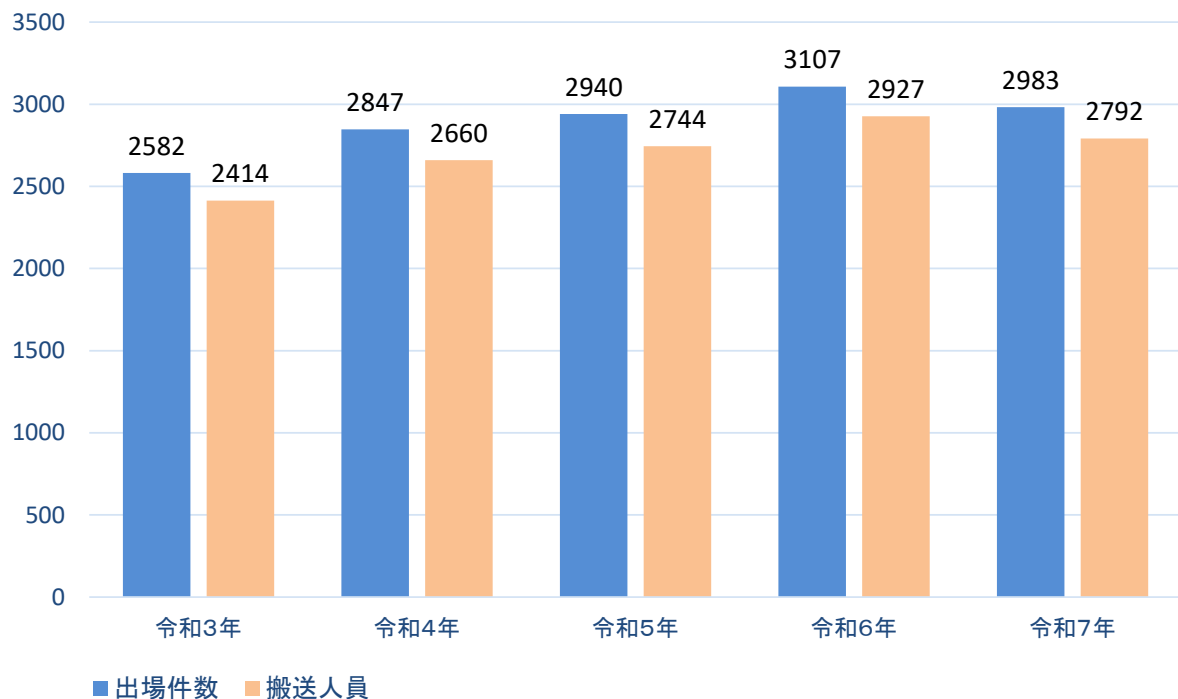
	医療機関										その他の場所	合計
	救急告示医療機関					その他の医療機関						
	国・公立	公的	私的		計	国・公立	公的	私的		計		
			病院	診療所				病院	診療所			
搬送件数	1,499	228	974	0	2,701	1	0	13	73	87	4	2,792
比率(%)	53.69	8.17	34.89	0.00	96.74	0.04	0.00	0.47	2.61	3.12	0.14	100

※単位未満を四捨五入して表示してあるため、合計は必ずしも100%にならない場合があります。

(9)応急手当普及啓発状況(過去5年)

	上級救命講習		普通救命講習		合計		累積合計 (H9年度～)	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
令和3年			9	35	9	35	348	4,038
令和4年	1	7	14	149	15	156	363	4,194
令和5年	3	10	22	139	25	149	388	4,343
令和6年	2	13	18	65	20	78	408	4,421
令和7年	2	43	18	93	20	136	428	4,557

(10)救急出場件数・搬送人員の推移(過去5年)



救 助 統 計

(1) 出場状況

(2) 出場車両

(1)救助出場状況(R7年中)

地域別 区分	事故種別										出場件数	活動件数	救助人員	出場車両	出場人員
	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械事故	建物等事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故					
	建物	建物以外													
山鹿市			15	1		2	2			8	28	28	16	93	254
管轄区域外											0				
合計	0	0	15	1	0	2	2	0	0	8	28	28	16	93	254

(2)出場車両(R7年中)

区分 車両別	事故種別									合計	
	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械事故	建物等事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故		その他の事故
	建物	建物以外									
救助工作車			15	1		2	2			8	28
消防自動車等			27	2		1	1			5	36
合計	0	0	42	3	0	3	3	0	0	13	64

警防・通信

- (1) 警戒出場状況
- (2) 消防水利状況
- (3) 消防自動車等の配置状況
- (4) 消防自動車等の使用状況
- (5) 消防資機材
- (6) 119番等の着信状況
- (7) 指令状況

(1)警戒出場状況

	油漏れ	ガス漏れ	怪煙	警報設備	その他の警戒			計
					へり支援	救急支援	その他	
R7年中	11	0	13	5	13	19	10	71

(2)消防水利狀況

	消火栓	防火水槽	その他の水利		
			自然水利	プール	採水口
R8.4.1現在	653	737	80	25	31

(3) 消防自動車等の配置状況(R8.4.1現在)

		車両											舟			
		ポンプ車	タンク車	はしご車	救助工作車	資機材搬送車	救急車	指揮車	広報車	連絡車	消防団車	その他	計	FRP	ゴム	計
合計		2	3	1	1	1	5	1	3	2	1	2	22	0	3	3
本部	消防総務課										1	1	2			0
	予防課									2			2			0
	警防通信指令課												0			0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	4	0	0	0
山鹿署	本署	1	2	1	1	1	3	1	1			1	12	0	3	3
	東分署		1				1		1				3			0
	鹿北分署	1					1		1				3			0
	計	2	3	1	1	1	5	1	3	0	0	1	18	0	3	3

(4) 消防自動車等の使用状況(R8.4.1現在)

[illegible]

(5)消防資機材(R8.4.1現在)

《消火活動用資機材》

品名		署名	山鹿消防署	東 分 署	鹿北分署	計
ホース	65mm		111	27	40	178
	50mm		74	21	23	118
	40mm		25	0	1	26
	フォグネイル用ホース		4	0	0	4
ホースブリッジ(2個1組)			8	1	2	11
無反動管そう			1	1	0	2
筒先(ストレートタイプ)	65mm		5	1	1	7
	50mm		3	1	1	5
	40mm		0	1	0	1
筒先(ガンタイプ)	デュアルマチックノズル		2	1	1	4
	クアドラノズル		2	0	0	2
	ダブルコントロールノズル		2	1	1	4
	クールファイターノズル		1	0	0	1
	プロジェクトガン		0	0	0	0
	フォグガン		0	2	0	2
	エコファイター		2	0	0	2
	ターボジェット		1	1	1	3
	フォグネイル(アタック・ディフェンス)		2	0	0	2
槍管そう			1	1	0	2
発泡器具	高発泡器具		2	1	1	4
	低発泡器具		3	1	1	5
	エアフォームノズル		0	0	0	0
ラインプロポーションナー			2	1	1	4
泡消火剤			21	8.0	7	36
油処理剤	うち液体(l)		39.5	3.5	40.0	83.0
	うち固体(kg)		440.0	122.0	55.5	617.5
ジェットシューター			9	5	8	22
ウォーターチャージャー			1	1	1	3
ホース搬送器具	手引ホースカー		2	1	0	3
	電動ホースカー		1	0	1	2
	背負い型		5	2	1	8
	バンド型		17	5	6	28
	折りたたみ用バッグ型		11	2	5	18
消火栓スピンドル	キーハンドル型		4	1	2	7
	レンチ型		3	1	1	5
スタンドパイプ	単口引上げ町野式		4	1	1	6
	単口引上げねじ式		2	0	0	2
集水金具65×65-65			0	0	0	0
分水金具65-65× 2			9	2	2	13
吸管スパナ			10	2	3	15
吸管枕木			8	2	2	12
媒介金具	65メス - 50オス		9	2	1	12
	65メス - 40オス		6	2	1	9
	50メス - 40オス		4	2	1	7
	65メス-25オス(ネジ)		4	0	0	4
	50メス-25オス(ネジ)		4	0	0	4
	40メス-25オス(ネジ)		4	0	0	4
逆延長金具	オス - オス		6	2	2	10
	メス - メス		8	2	2	12
ディスクストレナー			3	1	2	6
ストカゴ			8	1	5	14
鳶口	大		11	2	2	15
	小		2	0	0	2
簡易水槽			1	0	0	1
非接触温度測定器			0	1	1	2
熱画像カメラ(シーク)			1	0	0	1
熱画像直視装置(アルゴス)			1	0	0	1
ウェダーチェスト			3	2	2	7
かけや			3	2	1	6
つるばし			2	0	1	3
シャックル			20	4	2	26
滑車			8	2	4	14
バール			11	3	4	18

《救助用資機材》 (R8.4.1現在)

	山鹿消防署	東 分 署	鹿北分署	計
かぎ付はしご	3	0	0	3
三連はしご	5	1	0	6
金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	1	0	2
空気式救助マット	0	0	0	0
救命索発射銃	1	0	0	1
サバイバースリング又は救助用縛帯	11	1	1	13
安全帯(安全ベルト)	15	0	0	15
平担架	1	0	0	1
油圧ジャッキ	1	0	0	1
油圧スプレッター	0	0	0	0
可搬ウィンチ(チルホール)	1	0	0	1
マンホール救助器具一式	1	0	0	1
マット型空気ジャッキ	1	0	0	1
大型油圧スプレッター	1	0	0	1
救助用支柱器具	1	0	0	1
チェーンブロック	0	0	0	0
油圧切断機	1	0	0	1
エンジンカッター	1	0	0	1
ガス溶断器	1	0	0	1
チェーンソー	2	1	1	4
鉄線カッター	3	2	2	7
空気鋸(エアソー)	1	0	1	2
大型油圧切断機	1	0	0	1
空気切断機(エアカッター)	1	0	0	1
万能斧	9	3	3	15
ハンマー	3	0	3	6
携帯用コンクリート破壊器具	1	0	0	1
削岩機	1	0	0	1
ハンマドリル	1	0	0	1
生物剤検知器	0	0	0	0
可燃性ガス測定器(マルチ含む)	3	1	1	5
有毒ガス測定器(マルチ含む)	3	1	1	5
酸素濃度測定器(マルチ含む)	3	1	1	5
放射線測定器	6	0	0	6
空気呼吸器	20	4	4	28
空気補充用ボンベ	0	0	0	0
酸素呼吸器	0	0	0	0
簡易呼吸器	2	0	0	2
防塵マスク	4	0	0	4
送排風機	3	0	0	3
耐電手袋	7	2	4	13
耐電衣	2	0	0	2
(耐電ズボン)	2	0	0	2
(耐電長靴)	2	0	0	2
防塵メガネ	4	0	0	4
携帯警報器(レスキューコール)	18	2	3	23
防毒マスク	13	3	3	19
化学防護服(陽圧式除く)	5	0	3	8
陽圧式化学防護服	2	0	0	2
耐熱服	6	0	0	6
放射線防護服	2	0	0	2
簡易画像探索機	1	0	0	1
潜水器具一式	7	0	0	7
救命胴衣	48	6	6	60
水中投光器	5	0	0	5
救命浮環	8	4	1	13
浮標	1	0	0	1
救命ボート	3	0	0	3
船外機	4	0	0	4
水中無線機	1	0	0	1
登山器具(山岳救助用器具一式)	1	0	0	1
バスケット型担架	2	1	1	4
投光器	6	1	1	8
携帯投光器	22	5	7	34
携帯拡声器	10	2	5	17
携帯無線機	24	9	8	41
応急処置用セット	4	2	1	7
車両移動器具	1	0	0	1
緩降機	3	0	0	3

《救助用資機材》 (R8.4.1現在)

名称	署名	山鹿消防署	東 分 署	鹿北分署	計
ロープ登降機		0	0	0	0
発電機		6	1	1	8
救助用ポンチ		6	1	1	8
ガラスマスター(ガラス切断器具)		3	1	1	5
レスキューマン(ガラス破壊器具)		1	2	1	4
吊り上げ用ベルトスリング		13	0	0	13
ワイヤーロープ	6mm	0	0	0	0
	7mm	0	0	0	0
	8mm	2	2	0	4
	10mm	9	1	0	10
	12mm	11	0	2	13
	14mm	2	2	0	4
	16mm	0	0	0	0
組み立て式支柱		1	0	0	1
ロープレスキュー資器材一式		1	0	0	1

エアラインマスク	0	0	0	0
特殊ヘルメット	0	0	0	0
流水救助器具	6	0	0	6
水中テレビカメラ	0	0	0	0
水中時計	0	0	0	0
救助用降下機	0	0	0	0

《救急用資器材》

(R8.4.1現在)

品名		署名	山鹿消防署	東 分 署	鹿北分署	計
教育用資器材	応急用手当指導用人形	成人用	4	1	3	8
		成人用半身	6	5	4	15
		小児用	4	1	1	6
		乳児用	5	2	1	8
	気管挿管訓練用人形(ACLS人形含む)		1	0	0	1
	ALSトレーニングシステム		1	1	0	2
処置用資器材	AEDトレーナー		6	2	2	10
	バッグマスクセット	成人用	11	3	3	17
		小児用	4	2	2	8
		新生児用	5	0	0	5
	携帯用酸素デマンド		4	2	1	7
	吸引器	電動	7	2	2	11
	担架	布	6	5	3	14
		スクープ	4	2	1	7
	バックボード	成人用	9	3	2	14
		小児用	2	1	1	4
	陰圧副子	全身	3	1	1	5
		部分	3	3	1	7
	患者監視装置		3	1	1	5
	熱画像カメラ(シーク)		2	0	0	2
	携帯電話		3	1	1	5
	耐震血圧計		1	0	0	1
	赤外線温度計		3	1	1	5
	自動式人工呼吸器		3	1	1	5
	輸液用資器材一式		3	1	1	5
	気管挿管用資器材一式		3	1	1	5
	血中酸素飽和度測定器(携帯型)		8	2	2	12
	血糖測定器		3	1	1	5
	除細動器	半自動式	3	1	1	5
		自動式	4	1	1	6
	輸液ポンプ		1	0	0	1
	自動心臓マッサージ機		4	1	1	6
	喉頭鏡一式		7	2	2	11
その他資器材	防刃ベスト		6	3	3	12
	滅菌ロッカー		2	1	1	4
	オゾン消毒器		2	1	1	4
	電解水生成装置		1	0	0	1
	救急資器材用乾燥機		2	1	1	4

(6)119番等の着信状況(R7年中)

	119				119以外				合計
	NTT	携帯電話	IP電話	市外転送	加入電話	駆け付け	事後聞知	その他	
合計	771	2,328	1,103	159	118	21	0	27	4,527
火災	3	19	3	0	0	0	0	0	25
救急	341	1,548	854	62	104	21	0	12	2,942
救助	1	20	2	2	2	0	0	1	28
警戒	3	17	1	1	12	0	0	14	48
同報	12	68	20	1					101
病院照会	12	102	13	2					129
間違い	71	175	18	6					270
いたずら	5	14	1	1					21
問合せ	31	202	41	15					289
通報訓練	148	47	148	1					344
回線試験	142	39	0	0					181
市外転送送信	2	77	2	68					149

消防団

- (1) 組織
- (2) 団員の勤続年数
- (3) 団員の年齢
- (4) 活動状況
- (5) 報酬年額
- (6) 退職報償金の支給状況
- (7) 職業構成及び就業形態別等の状況

(1)組織(R8.4.1現在)

地域	分団名称	地区	部数	団員数		タンク 消防車	積載車	小型ポンプ 動力付	小型ポンプ 動力
				うち機能別 消防団員					
団本部		団長		1					
		副団長		7					
		女性部	1	23					1
山鹿地域	第1分団	山鹿	5	67	6	1		4	4
	第2分団	八幡	6	90	3			6	6
	第3分団	大道	5	117	3			7	10
	第4分団	米田	3	55	1			5	5
	第5分団	三玉	5	81	5			5	5
	第6分団	川辺	2	36	9			2	2
	第7分団	平小城	2	47	7			3	5
	第8分団	三岳	5	60	7			5	5
鹿北地域	第9分団	岳間	5	54	6			5	8
	第10分団	岩野	3	49	2			5	12
	第11分団	広見	5	69	5			5	10
菊鹿地域	第12分団	城北	3	105	9			8	10
	第13分団	六郷	3	108	7			10	11
	第14分団	内田	3	86	6			8	9
鹿本地域	第15分団	来民	6	103	9			7	7
	第16分団	中富	8	78	4			9	9
	第17分団	稲田	5	50	6			6	6
鹿央地域	第18分団	千田	3	76	7			6	9
	第19分団	米野岳	3	82	10			6	6
	第20分団	山内	3	56	4			7	7
合計			84	1,500	116	1	119	147	

(2)団員の勤続年数(R8.4.1現在)

		計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団員		1,500	247	248	253	289	244	132	87
	うち女性	23	22	1					

(3)団員の年齢(R8.4.1現在)

		計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
			うち女性							
合計		1,500	23	1	7	20	40	84	115	1,232
平均年齢		40.6	26.8	51.0	48.9	45.6	43.8	38.5	37.8	40.8
18歳未満		0								
18歳		1								1
19歳		3	1							3
20歳		10	1						1	9
21歳		11								11
22歳		11	5						2	9
23歳		19	1							19
24歳		18	2					1	1	16
25歳		28	3					2		26
26歳		23	3						3	20
27歳		21	3					1	2	18
28歳		31	1					2	2	27
29歳		21	2					1	5	15
30歳		48						3	4	41
31歳		31	1					2	3	26
32歳		31						2	3	26
33歳		30						2		28
34歳		51						1	9	41
35歳		56				1	2	7	11	35
36歳		45					2	5	3	35
37歳		53				1		5	6	41
38歳		53						6	6	41
39歳		59					1	5	9	44
40歳		60					4	4	5	47
41歳		72					4	7	7	54
42歳		68				1	1	7	5	54
43歳		91				1	4	7	10	69
44歳		57				2	3	4	2	46
45歳		69			2	5	7	5	4	46
46歳		49	1		1	1	3		3	41
47歳		46				2	2	1	1	40
48歳		50				2	3	1	5	39
49歳		48				1	2	1	3	41
50歳		45			2		1			42
51歳		27		1		1			1	24
52歳		22			1	1				20
53歳		19				1		1		17
54歳		16			1					15
55歳		14								14
56歳		9								9
57歳		6								6
58歳		8						1		7
59歳		8								8
60歳		6								6
61歳		10					1			9
62歳		8								8
63歳		3								3
64歳		9								9
65歳以上		26								26

(4)活動状況

	計	火災	風水害等	演習訓練	広報・指導	特別警戒	捜索	その他
出場延人員	902	424	0	0	0	285	165	28

(5)報酬年額(単位:円)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
支給額(円)	160,000	120,000	75,000	65,000	44,000	37,000	36,500

(6)退職報償金の支給状況(各年度)

区分 \ 年度	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
支給対象者人員(人)	101	144	114	150	126	141	119	136
支給額(千円)	41,502	57,315	42,974	62,973	49,645	55,712	41,670	57,376

(7)職業構成及び就業形態別等の状況(R8.4.1現在)

計	職業構成					就業形態				
	公務員			日本郵政 グループ	その他	被用者	自営 業者	家族従 業者	その他	うち 学生
	国家 公務員	地方 公務員	その他							
1,500	3	145	33	10	1,309	1,143	120	170	67	0

組合消防の沿革

- (1) 常備消防の経過概要
- (2) 消防力の推移

(1)常備消防の経過概要 ※平成27年3月31日組合消防事務解消

昭和48年4月	山鹿鹿本広域行政事務組合消防本部を元山鹿市消防本部に置き発足、業務開始。消防車3台・救急車2台・指令車1台・職員50名(山鹿市から36名、新規採用14名)
昭和48年4月	初代消防長に田中虎雄就任
昭和48年6月	植木分署仮庁舎にて業務開始(消防車1台・救急車1台)
昭和48年11月	救急車1台 県農協共済連より寄贈(山鹿消防署)
昭和49年1月	水槽付消防ポンプ自動車購入(植木分署)
昭和49年4月	本部(消防署)・植木分署庁舎新築落成
昭和49年4月	職員20名増員(定員70名、実員70名)
昭和49年4月	指令車(本部)広報車2台購入(山鹿消防署、植木分署)
昭和49年11月	東分駐所・鹿北出張所・鹿央出張所庁舎新築落成、業務開始。(各消防車1台)
昭和50年4月	職員5名増員(定員75名、実員75名)
昭和50年5月	2代目消防長に吉村公一就任
昭和50年7月	梯子付消防ポンプ自動車(24m級)購入(山鹿消防署)
昭和50年7月	広報車購入(東分駐所)
昭和51年11月	水槽付消防ポンプ自動車2台購入(山鹿消防署、東分駐所)
昭和52年11月	普通消防ポンプ自動車1台購入(山鹿消防署)
昭和53年7月	水槽付消防ポンプ自動車1台購入(山鹿消防署)
昭和54年1月	総合気象盤設置(山鹿消防署)
昭和54年4月	3代目消防長に堤庄助就任
昭和55年1月	救急自動車1台(2B型)損害保険協会より寄贈(山鹿消防署)
昭和55年4月	職員2名増員(定員77名、実員77名)
昭和55年12月	査察車1台購入(予防課)
昭和56年11月	水槽付ポンプ自動車1台購入(鹿央出張所)
昭和57年11月	水槽付ポンプ自動車1台購入(鹿北出張所)
昭和58年2月	船外機付ボード 山鹿ロータリークラブより寄贈(山鹿消防署)
昭和58年3月	救急自動車1台(2B型) 損害保険協会より寄贈(山鹿消防署)
昭和59年7月	4代目消防長に徳永親就任
昭和59年11月	普通消防ポンプ車1台購入(植木分署)
昭和60年4月	職員6名増員(定員83名、実員83名)
昭和61年3月	救急自動車1台(2B型) 県農協共済連より寄贈(山鹿消防署)
昭和61年4月	鹿北出張所庁舎増築
昭和61年4月	5代目消防長に徳淵成二就任
昭和62年5月	広報車2台購入(鹿北出張所・鹿央出張所)
昭和62年10月	鹿央出張所庁舎移転新築落成
昭和62年10月	アクアラング2セット 山鹿ライオンズクラブより寄贈(山鹿消防署)
昭和63年4月	映写機1台 鹿本郡市医師会より寄贈(本部)
昭和63年12月	訓練塔新築落成(山鹿消防署)
平成元年4月	6代目消防長に山村博就任
平成元年11月	水槽付消防ポンプ自動車1台更新(植木分署)
平成2年12月	救助用ボート1艘 (社)日本青年会議所より寄贈(本部)
平成3年1月	水槽付消防ポンプ自動車1台更新(東分駐所)
平成3年3月	救急自動車1台(2B) 県農協共済連より寄贈(植木分署)
平成3年9月	広報車1台更新 喜多村石油(株)より100万円寄贈(山鹿消防署)
平成4年1月	7代目消防長に黒田信幸就任
平成4年10月	心肺蘇生法訓練人形 山鹿ライオンズクラブ寄贈(山鹿消防署)
平成4年10月	大型油圧救助器具一式 (山鹿消防署)
平成5年6月	119番集中受付装置一式
平成5年7月	防火広報車1台 日本防火協会より寄贈(本部)
平成5年8月	救急車1台(2B型) 日本消防協会より寄贈、救急業務開始(東分駐所)
平成5年11月	水槽付消防ポンプ自動車1台更新(山鹿消防署)
平成6年7月	8代目消防長に松本輝昭就任
平成6年7月	指令車1台購入(本部)

平成7年1月	救助工作車(Ⅱ型)1台購入(山鹿消防署)
平成7年3月	東分駐所庁舎増築
平成7年3月	鹿央出張所廃止
平成7年4月	本部警防課を総務課に統合し、植木分署を植木消防署に、東分駐所を東分署、鹿北出張所を鹿北分署に組織改編
平成8年3月	救急車(2B型・9項目資器材積載)1台更新(山鹿消防署)
平成8年3月	着ぐるみキャラクターバンビ(番火)1体作成(本部)
平成8年8月	水槽付消防ポンプ自動車1台更新 損害保険協会より寄贈(山鹿消防署)
平成8年10月	梯子付消防自動車(30M級)1台更新
平成8年12月	救急車1台(2B型・大型資機材積載可能・特殊艤装・救急モニター付)購入、救急業務開始(鹿北分署)
平成9年3月	救急車1台(2B型・大型資機材積載可能・特殊艤装) 県共済農業共同組合より寄贈(植木消防署)
平成9年8月	指揮車1台購入(山鹿消防署)
平成10年2月	救急業務高度化推進整備事業・特定行為資機材、特定行為訓練用シミュレーターシステム購入(山鹿消防署)・9項目資機材 2式購入(植木消防署、鹿北分署)
平成11年1月	消防ポンプ自動車(電動ホースカー搭載)1台更新(山鹿消防署)
平成11年2月	高規格救急車1台(9項目資器材、特定行為資器材)購入(山鹿消防署)
平成11年9月	広報車1台更新(鹿北分署)
平成12年2月	救急車1台(2B型・9項目資器材積載) 県共済農業共同組合より寄贈(東分署)
平成12年2月	東分署庁舎増築
平成12年11月	ミニ消防車(ポンピー)製作(山鹿消防署)
平成13年3月	植木消防署庁舎新築落成
平成13年3月	大規模災害用エアータント購入(山鹿消防署)
平成13年4月	9代目消防長に竹熊宏光就任
平成13年7月	消防ポンプ自動車(電動ホースカー搭載)1台更新(植木消防署)
平成13年9月	救助工作車(Ⅱ型)1台購入(植木消防署)
平成14年1月	水槽付消防ポンプ自動車1台更新(鹿北分署)
平成14年1月	条例定数(89名)
平成14年2月	鹿北分署庁舎増築
平成14年4月	職員3名増員(実員86名)
平成14年10月	気象観測器更新(山鹿消防署)
平成15年1月	災害対応高規格救急車1台更新(植木消防署)
平成15年4月	職員3名増員(実員89名)
平成15年7月	防火広報車1台更新(本部)
平成15年8月	資機材搬送車1台購入(山鹿消防署)
平成15年10月	事務連絡車1台購入(本部)
平成16年11月	鹿北分署庁舎増築
平成16年12月	災害対応化学消防ポンプ自動車1台購入(植木消防署)
平成17年1月	一市四町(山鹿市・鹿北町・菊鹿町・鹿本町・鹿央町)が合併し、「山鹿市・植木町」の一市一町を以て構成され、名称が山鹿植木広域行政事務組合消防本部に変更となる。
平成17年4月	新消防庁舎用地取得完了
平成18年4月	条例定数(94名)、職員5名増員(実員94名)
平成18年4月	10代目消防長に富田重明就任
平成19年4月	条例定数(96名)
平成19年9月	山鹿植木広域事務組合消防本部・山鹿消防署(訓練塔含む)新庁舎落成、高機能消防指令システム導入
平成20年2月	高規格救急車2台更新(東分署、鹿北分署)
平成20年3月	水槽付き消防ポンプ自動車1台更新 (東分署)
平成20年4月	11代目消防長に末松正博就任
平成20年4月	条例定数(100名)職員2名増員(実員96名)
平成20年7月	査察車1台更新(本部)
平成20年12月	高規格救急車1台更新(山鹿消防署)

平成21年4月	職員4名増員(実員100名)
平成22年2月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台購入(山鹿消防署)
平成22年3月	広報車1台更新(東分署)
平成22年4月	梯子付消防自動車オーバーホール
平成22年5月	高規格救急車1台更新(植木消防署)
平成23年4月	12代目消防長に東栄二郎就任
平成25年2月	救助工作車(Ⅱ型)1台更新(山鹿消防署)
平成26年6月	高規格救急車1台更新(山鹿消防署)
平成27年3月	消防事務の廃止(規約変更)。消防職員98名が退職。 ※定年退職6名 ※身分移管92名(山鹿市へ77人。熊本市へ15人。)

(2) 消防力の推移(各年4月1日時点)

※平成27年3月31日組合消防事務解消

年	人口(人)	消防職員(人)		
		定数	市民1万人あたりの職員数	定数職員1人あたりの市民数
昭和58	92,210	77	8.35	1,198
59	92,682	77	8.31	1,204
60	93,032	83	8.92	1,121
61	93,077	83	8.92	1,121
62	93,441	83	8.88	1,126
63	93,460	83	8.88	1,126
平成元年	93,482	83	8.88	1,126
2	93,293	83	8.90	1,124
3	92,910	83	8.93	1,119
4	93,317	83	8.89	1,124
5	93,442	83	8.88	1,126
6	93,695	83	8.86	1,129
7	94,184	83	8.81	1,135
8	93,958	83	8.83	1,132
9	93,904	83	8.84	1,131
10	93,706	83	8.86	1,129
11	93,352	83	8.89	1,125
12	93,148	83	8.91	1,122
13	92,965	83	8.93	1,120
14	92,460	89	9.63	1,039
15	92,102	89	9.66	1,035
16	91,589	89	9.72	1,029
17	91,149	89	9.76	1,024
18	90,906	94	10.34	967
19	89,962	96	10.67	937
20	89,420	100	11.18	894
21	88,945	100	11.24	889
22	88,298	100	11.33	883
23	87,345	100	11.45	873
24	86,516	100	11.56	865
25	86,301	100	11.59	863
26	85,519	100	11.69	855

※昭和48年から昭和57年は記録判明しない。



山鹿消防署 鹿北分署(令和3年9月～)



山鹿消防署 東分署(令和5年9月～)

消防年報やまが(令和8年版)

発	行	年	月	令和8年9月	
編	集	・	発	行	山鹿市消防本部消防総務課
郵	便	番	号	〒861-0535	
所	在	地	熊本県山鹿市南島1270番地1		
電	話	番	号	0968-43-1194	
F	A	X	0968-43-5100		